

「(仮称)まちだユニバーサル社会推進計画(第4次町田市福祉のまちづくり推進計画)」 の策定の方向性について

「まちだユニバーサル社会推進計画(第3次町田市福祉のまちづくり推進計画)」(以降、「ユニバ計画」)は、2022年度から2026年度にかけ、市内施設・都市基盤のバリアフリーの推進や心のバリアフリー・情報バリアフリーの普及啓発等、ハードとソフトの両面で福祉のまちづくりに取り組んできました。

2026年度のユニバ計画期間終了に伴い、現計画の課題と昨今の社会変化の実情を踏まえ、全ての市民が互いに人格と個性を尊重し、自分らしく安心して暮らせるまちを実現するため、福祉のまちづくりを更に推進する新たな計画を策定します。

1 計画の位置付け

本計画は、福祉のまちづくり総合推進条例の規定に基づく、福祉のまちづくりに関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本となる計画として位置づけています。

また、町田市基本構想・基本計画である「まちだ未来づくりビジョン2040」及び福祉分野の上位計画である「町田市地域ホッとプラン」のもと、その他の計画とも施策の連携を図りながら福祉のまちづくりを推進します。

2 計画の期間

2027年度から2031年度までの5年間

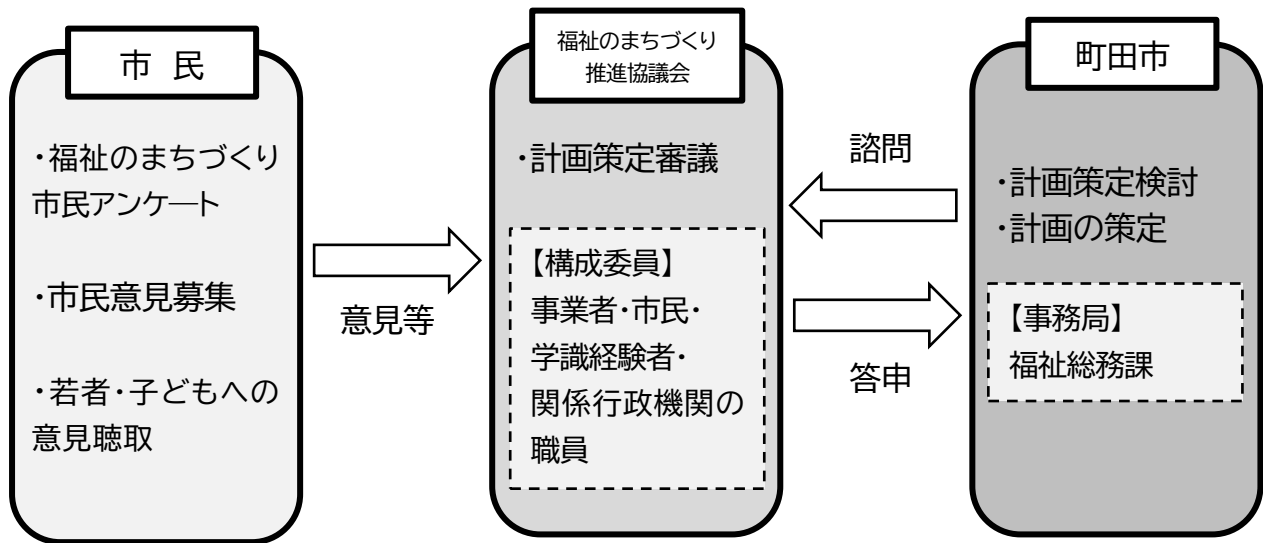
3 計画の方向性

市民アンケートや現計画の評価から得られた課題と昨今の社会変化の実情を踏まえ、以下のとおり6つの方向性を示し、検討を進めていきます。

方向性1	誰もが安心・快適・安全に利用できるバリアフリー・ユニバーサルデザイン環境整備の更なる推進
方向性2	市民や事業者への心のバリアフリー・情報バリアフリーの学びの機会創出
方向性3	誰にでも分かりやすい内容を誰もが平等に得られる情報の発信
方向性4	誰もが災害時に安心して避難できる環境の整備
方向性5	市民団体や事業者等と行政が協働するバリアフリー啓発の推進
方向性6	障がい者等当事者意見を踏まえた事業の実施

4 計画策定の体制

市長の附属機関であり、外部の学識経験者及び事業者や障がい当事者団体の代表者等で構成される「町田市福祉のまちづくり推進協議会」に諮問し、検討を進めます。



5 策定に係る主なスケジュール

日程		内容
2025年度	2月	町田市福祉のまちづくり推進協議会（計画策定の方向性（案）について）
	3月	行政報告（計画策定の方向性について）
2026年度	5月	町田市福祉のまちづくり推進協議会（諮問及び骨子案）
	8月	町田市福祉のまちづくり推進協議会（骨子）
	11月	町田市福祉のまちづくり推進協議会（素案及び市民意見募集について）
	12月	行政報告（計画素案に係る市民意見募集）、市民意見募集実施
	2月	町田市福祉のまちづくり推進協議会（市民意見募集実施結果及び答申案）
	3月	答申、計画策定、行政報告（市民意見募集実施結果及び計画策定）
2027年度	4月	計画の公表、実施

※協議会が開催されていない期間にも書面開催会議やオンデマンド配信等を活用し、協議会委員からの意見を多く反映できるような取組を行う予定です。